

2019年度入学生対象
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学

しののめ給付奨学金

(出願前予約採用型奨学金)

(目的) 修学の熱意があるにもかかわらず経済的な事情により進学が困難な生徒に対し、奨学金給付の予約をもって修学を支援します。入学後は、学生の中核となって活躍することを期待しています。
(対象) 2019年3月卒業見込みの高校生で、本学を志望する者。

- 募集人員 : 大学11名 (前期: 9名・後期: 2名) * 定員に達した場合は、募集を締切ります。
短大25名 (前期: 22名・後期: 3名) * 定員に達した場合は、募集を締切ります。
- 申請資格 : 以下の1、2の条件に該当する必要があります。
 - 次のいずれかに該当し、在学学校長の推薦を得られる者。
 - 各都道府県における高校奨学金を受給している者。(日本学生支援機構が実施してきた高校奨学金)
 - 大学進学後の日本学生支援機構予約奨学生に応募している者。
 - 在学学校長が①②に相当すると認める者。
 - 父母両方(父母がいない場合は代わって家計を支えている人)の年間収入を合算した金額が以下の者。
 - 給与収入(年金、失業給付金等含む)の場合: 500万円以下(税込)
 - 給与収入以外(自営業、農業所得等)の場合: 127万円以下(税込)
 ※給与収入と給与収入以外の所得を同時に得ている場合には、合算した合計所得金額で判定。
- 提出書類 : 1. しののめ給付奨学生推薦書
2. 2017年(2017年1月~12月)の父母両方(父母がいない場合は代わって家計を支えている人)の「所得証明書(市区町村役場にて発行)※写しでも可」を用意してください。
※無収入の場合は収入が0円と記載されたものがが必要です。
- 待遇 : 年間25万円(授業料に充当) <女子大4年間で100万円、短大2年間で50万円>
※返還の義務はありません。
- 年次審査 : 勉学意欲・出席状況・成績などで、年次審査を行います。
※給付期間は、最短修業年限を上限とします。(女子大学: 4年間、短期大学: 2年間)
- 申請期間 :

	松山東雲女子大学	指定校前期Ⅰ 公募推薦Ⅰ期 A○Ⅰ期 他	指定校前期Ⅱ 公募推薦Ⅱ期 他	指定校後期Ⅰ 一般A日程 A○Ⅱ期 他	指定校後期Ⅱ 一般B日程 A○Ⅲ・Ⅳ期 他
		松山東雲短期大学	指定校前期Ⅰ 専願推薦 A○Ⅰ期 他	指定校前期Ⅱ 公募推薦 A○Ⅱ期 他	指定校後期Ⅰ 一般A日程 他
前期	第一次 2018年 9月 3日(月) ~ 9月 21日(金)	○	○	○	○
	第二次 2018年 10月 22日(月) ~ 10月 31日(水)	×	○	○	○
後期	第一次 2018年 12月 3日(月) ~ 12月 14日(金)	×	×	○	○
	第二次 2019年 1月 22日(火) ~ 1月 31日(木)	×	×	×	○

* その他の入試区分についてはお問い合わせください。

※ 締切日必着です。指定封筒はありません。
※ 本制度は、**入学願書出願前に申請する制度**です。入学願書出願時や出願後は申請できません。
※ 定員に達した場合は、ホームページにその旨を掲載します。

- 選考方法 : 日本学生支援機構に準じて選考を行います。不採用者には提出書類を返却いたします。
- 選考結果 : 選考結果は、原則として申請期間終了後2週間以内に在学学校長に通知します。
なお、しののめ給付奨学金の採否は、入試の可否とは関係ありません。

※日本学生支援機構との併用は可能ですが、本学の「特待生制度」や他の奨学金との併用はできません。

<卒業までの概算費用>	通常	奨学生
4年間(女子大学)	400万円	⇒ 300万円
2年間(短期大学)	190万円	⇒ 140万円

<お問い合わせ・お申し込み先>
松山東雲女子大学・松山東雲短期大学
入試課 0120 - 874044